

授業科目名	看護・医療英語			担当教員	高瀬 文広	
開講年次	4 年後期	セメスター	8		時間数(単位数)	30 (1)
必修選択	選択	授業形態	演習		使用教室	
授業の目的	国際的な現場で働く看護職者に必要なコミュニケーション技能を認識し、その習得に必要な学習スキルを獲得する。					
到達目標	1. 公的・技術的伝達と個別的・対人的伝達の違いを理解する。 2. 日本語において優位である伝達戦略と英語におけるその違いを理解する。 3. 「異文化」による価値観の違いに起因する解釈のずれの可能性を理解する。 4. 速読の技術、音声化の技術、医療用語の知識を獲得する。					
ディプロマポリシーにおける科目の位置づけ	文化的多様性を前提にした受信と発信のあり方を改めて確認し、看護職者として国際的な局面でも機能していくための技能を向上させることが本学の設置目的である。本学のディプロマ・ポリシーの「人間の尊厳と権利を擁護する力 自己教育力 チームで働く力」「看護の専門性を探究する力」に関係している。					
ディプロマポリシーとの関連	人間の尊厳と権利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力		問題解決力	看護の専門性を探究する力
	○					◎
授業計画						
回	授業内容		授業方法	学修課題 (予習・復習)		取組時間 担当者
1	Part 1: General Background Information Unit 1 The Human Body		演習 (AL)	予習： 読解課題の予習、不明部分の認識		90 分 高瀬
2	Part 1: General Background Information Unit 2 Nutrition and Fitness		演習 (AL)	復習： 用語の記憶、不明箇所の確認、既習課題の音読 予習： 読解課題の予習、不明部分の認識		90 分 + 90 分 高瀬
3	Part1: General Background Information Unit 3 Communicable Disease		演習 (AL)	復習： 用語の記憶、不明箇所の確認、既習課題の音読 予習： 読解課題の予習、不明部分の認識		90 分 + 90 分 高瀬
4	Part1: General Background Information Unit 4 Hygiene and Public Health		演習 (AL)	復習： 用語の記憶、不明箇所の確認、既習課題の音読 予習： 読解課題の予習、不明部分の認識		90 分 + 90 分 高瀬
5	Part1: General Background Information Unit 5 Reforming Japanese Healthcare Unit 6 Needlestick Injuries in Medicine		演習 (AL)	復習： 用語の記憶、不明箇所の確認、既習課題の音読 予習： 読解課題の予習、不明部分の認識		90 分 + 90 分 高瀬
6	Part I: General Background Information Unit 7 Dr.Kitasato and the Development of Medicine in Japan		演習 (AL)	復習： 用語の記憶、不明箇所の確認、既習課題の音読 予習： 読解課題の予習、不明部分の認識		90 分 + 90 分 高瀬
7	Part II: Special Medical Technologists Unit 8 The Medical Laboratory Technologist		演習 (AL)	復習： 用語の記憶、不明箇所の確認、既習課題の音読 予習： 読解課題の予習、不明部分の認識		90 分 + 90 分 高瀬

8	Part II: Special Medical Technologists Unit 9 Clinical Engineering	演習 (AL)	復習： 用語の記憶、不明箇所の確認、既習課題の音読 予習： 読解課題の予習、不明部分の認識	90 分 + 90 分	高瀬
9	Part II: Special Medical Technologists Unit 10 Radiological Technology	演習 (AL)	復習： 用語の記憶、不明箇所の確認、既習課題の音読 予習： 読解課題の予習、不明部分の認識	90 分 + 90 分	高瀬
10	Part II: Special Medical Technologists Unit 11 Physical Therapy	演習 (AL)	復習： 用語の記憶、不明箇所の確認、既習課題の音読 予習： 読解課題の予習、不明部分の認識	90 分 + 90 分	高瀬
11	Part II: Special Medical Technologists Unit 12 Working in Occupational Therapy	演習 (AL)	復習： 用語の記憶、不明箇所の確認、既習課題の音読 予習： 読解課題の予習、不明部分の認識	90 分 + 90 分	高瀬
12	Part II: Special Medical Technologists Unit 13 Speech-Language Therapy as a Vocation	演習 (AL)	復習： 用語の記憶、不明箇所の確認、既習課題の音読 予習： 読解課題の予習、不明部分の認識	90 分 + 90 分	高瀬
13	Part II: Special Medical Technologists Unit 14 Orthoptics and Visual Science	演習 (AL)	復習： 用語の記憶、不明箇所の確認、既習課題の音読 予習： 読解課題の予習、不明部分の認識	90 分 + 90 分	高瀬
14	Part II: Special Medical Technologists Unit 15 Why Is Team Medical Treatment Necessar?	演習 (AL)	復習： 用語の記憶、不明箇所の確認、既習課題の音読 予習： 読解課題の予習、不明部分の認識	90 分 + 90 分	高瀬
15	フィードバック	演習 (AL)	復習： 用語の記憶、不明箇所の確認、既習課題の音読 予習： 授業で使用了テキストの既習部分を読み返し、病院・医療・人体と健康に関する英語の専門用語や表現を確認して、フィードバックを行う	90 分 + 90 分	高瀬
先行履修科目					
テキスト		高津昌宏その他, <i>The Hospital Team English for Medical Specialists</i> , 南雲堂, 2016			
参考文献		高橋順一・渡辺文夫・大淵憲一：人間科学 研究法ハンドブック, ナカニシヤ出版, 1998. 小林隆児・西研（編）：人間科学におけるエヴィデンスとは何か, 新曜社, 2015 斎藤兆史：英語達人列伝, 中央公論社（中公新書）, 2000. リチャード ニスベット：木を見る西洋人森を見る東洋人, ダイヤモンド社, 2004. Rita S.Bruse : <i>Writing your Doctoral Dissertation</i> , Falmer Press, New York, 2000.			
評価方法		【講義・演習による単位認定】 授業への参加度 30%、課題の完成度 30%、定期試験 40%			
メッセージ					